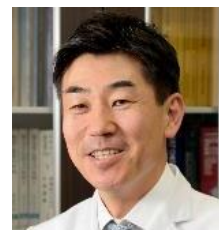


病態制御科学専攻 腫瘍制御学講座 呼吸器・乳腺内分泌外科学分野

Department of General Thoracic Surgery and Breast and Endocrinological Surgery

当講座へようこそ。
誰も知らない真実を知り、新しい医療を創る
ワクワク感を共有しませんか！



豊岡 伸一 教授

がん研究グループ

肺がんをはじめとする固形がんの様々な病因・病態を分子生物学的アプローチにより解明し、新たながんの診断・治療法を創出することを目的として研究を重ねています。次世代シーケンス(NGS)で得られたビッグデータを用いたバイオインフォマティクス解析も活用し、がんの薬剤感受性・耐性の研究や、がん微小環境と免疫に関する研究を行っています。また、肺がんの集学的治療法に関する臨床研究も行っています。

肺移植研究グループ

臨床肺移植は限られた施設でしか行えないため、当科の肺移植分野での臨床・研究は世界でも屈指の業績があります。研究では、臨床ですぐに役立つ臨床研究から、遺伝学的検査を肺移植に応用した研究、大動物実験による体外肺灌流装置、マウスの肺移植といった海外留学へつながる基礎研究まで幅広く行っています。また、大学院生は臨床肺移植の実際のサポートも担っており、臨床と直結した経験を積むことが可能です。

乳がん研究グループ

臨床では、臨床試験(JCOG, CSPOR, WJOG等)への参加、新規薬剤の臨床研究を行っています。基礎研究としては、大規模集積データを使用した乳癌のリスク因子等の疫学研究、臨床検体・データを用いた乳癌幹細胞についての研究、臨床データ・検体を用いたバイオマーカーの探索、乳癌細胞・マウスを用いてバイオマーカー、細胞シグナル、新規治療等についての研究を行っています。

世界トップクラスの基礎・トランスレーショナル研究を行っています

- 興味のある専門領域・グループで指導医のきめ細かな指導のもと、のびのびと研究を行うことができます。
- 学位習得率100%を目指しています。
- 希望者は学位取得後に海外の施設(米国, カナダ, スペイン, オーストラリア等)に留学(研究あるいは臨床)可能です。
- 現在も多くの仲間が世界中で活躍しています。

【連絡先】

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 病態制御科学専攻 呼吸器・乳腺内分泌外科学 (豊岡 伸一)
〒700-8558 岡山市北区鹿田町2-5-1 Phone: 086-235-7265 FAX: 086-235-7269
E-mail: surgery2@md.okayama-u.ac.jp (教授秘書) URL: <http://www.nigeka-okayama-u.jp>